



～みんなが主役！！ みんながつながり支え合う 笑顔かがやく地域福祉の推進広場～
（仮称）高浜町社会福祉施設の設計概要 ◇問合せ／保健福祉課 福祉グループ ☎(72)5887

ともに支えあい、暮らしていける地域共生社会の実現を目指し、地域福祉活動の拠点を整備します！

町では、誰もがその人らしく、いくつになっても住み慣れた地域でともに支えあい、暮らしていける地域共生社会の実現をめざし、将来に不安のない地域福祉体制をつくる必要があります。そこで、社会福祉協議会を中心とした地域福祉活動の拠点を高浜地区に移転・集約し、高齢者福祉・障がい福祉が一体となった社会福祉複合施設の整備を計画しています。

複合施設の目指す姿 設計のコンセプト

「大きなまちの縁側」をハブ（結び目）として、次の3つのテーマを大切にしながら、子どもから高齢者、また障がいのある方など様々な主体が活躍できる、地域共生社会の基盤をつくります。

- ① **立ち寄りやすい雰囲気づくり**
 - ・建物周囲四方に出入口を設けた、地域に開かれた施設とします。
 - ・社会福祉協議会の事務室及びカウンターを建物中央に配置することで、相談しやすい雰囲気作りを行います。
- ② **お互いを知ることができる場づくり**
 - ・共用部にベンチや図書コーナー、展示コーナーを計画することで、コミュニケーションが生まれやすい場づくりを目指します。
 - ・各活動室が共用部から見える風通しの良い構成とすることで、それぞれの活動が見える活気あふれる施設づくりを目指します。
- ③ **地域の皆が主役になれる場づくり**
 - ・様々な活動に利用可能な会議室、中広間、大広間など、利用目的に応じて使い分けが可能な活動の場を計画します。



平面イメージ

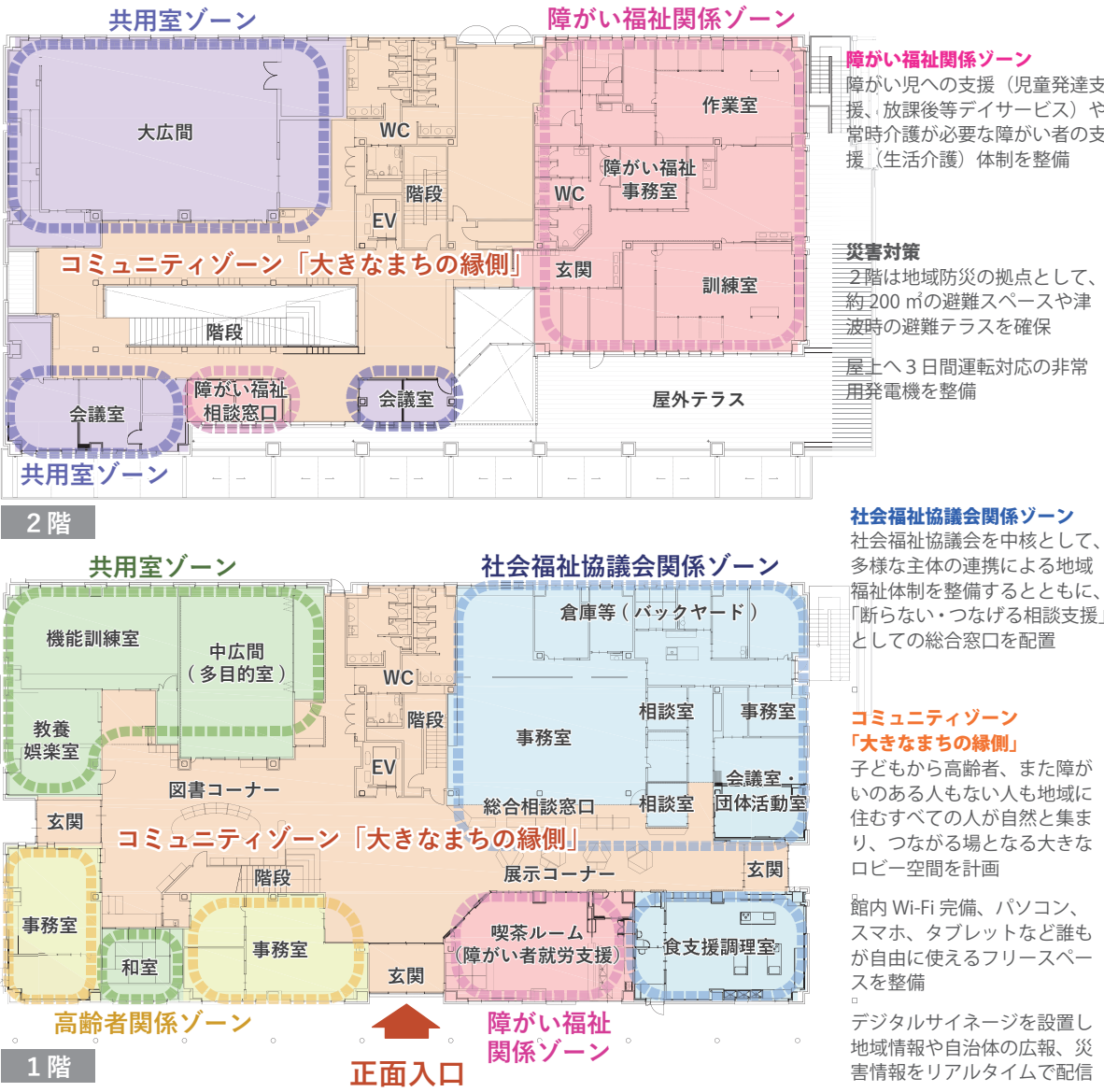
共用室ゾーン（2階）
会議室にはWEB会議システムを導入することで、多様なコミュニケーションを促進

コミュニティゾーン「大きなまちの縁側」（2階）
2階は落ち着きのある個々の居場所も確保

高齢者の方も上りやすい緩やかな階段（バリアフリー階段）やエレベーターを整備

共用室ゾーン（1階）
多彩な利用が可能な多目的室（中広間）や、機能訓練室、教養娯楽室をコミュニティゾーンへ面して配置

高齢者関係ゾーン
現在の老人憩いの家「瑞祥苑」を利用する高齢者のつながりを意識しながら、生きがいづくりや健康づくり、社会参加の推進を図る場とするため、共用室ゾーン連携する配置



事業の進捗と今後のスケジュール

令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
実施設計	発注準備・業者選定	建設工事	供用開始	解体工事
建設検討委員会			現 老人憩いの家「瑞祥苑」	外構工事
老人憩いの家「瑞祥苑」利用可能期間			（仮称）高浜町社会福祉施設 利用可能期間	
			閉館	

※ 整備スケジュールは令和5年3月初旬時点のものです。今後変更する場合があります。

施設概要

- 計画地／高浜町宮崎地係
現老人憩いの家「瑞祥苑」と隣接するテニスコート
- 敷地面積 / 5,141.30 m²（瑞祥苑敷地含む）
- 延床面積 / 2,997.18 m²
- 構造・規模／鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
- 駐車・駐輪計画／
〔自動車〕約147台〔自転車〕・約20台
〔自動二輪〕約6台
- 主な機能／社会福祉協議会、高齢者関係団体事務室、障がい福祉団体事務室、会議室など

全体完成イメージ図

